



Dainichiseika

2026年3月期第1四半期 決算補足説明資料

彩りの、その先へ。

今日の未知は、未来への道

大日精化工業株式会社

2025年8月7日

2026年3月期 第1四半期 連結損益計算書

売上高 | 自動車向けコンパウンド・着色剤は、前期の地震影響などが無くなり回復、国内向け堅調に推移
液晶ディスプレイ向け顔料は堅調もコーティング剤は好調に推移

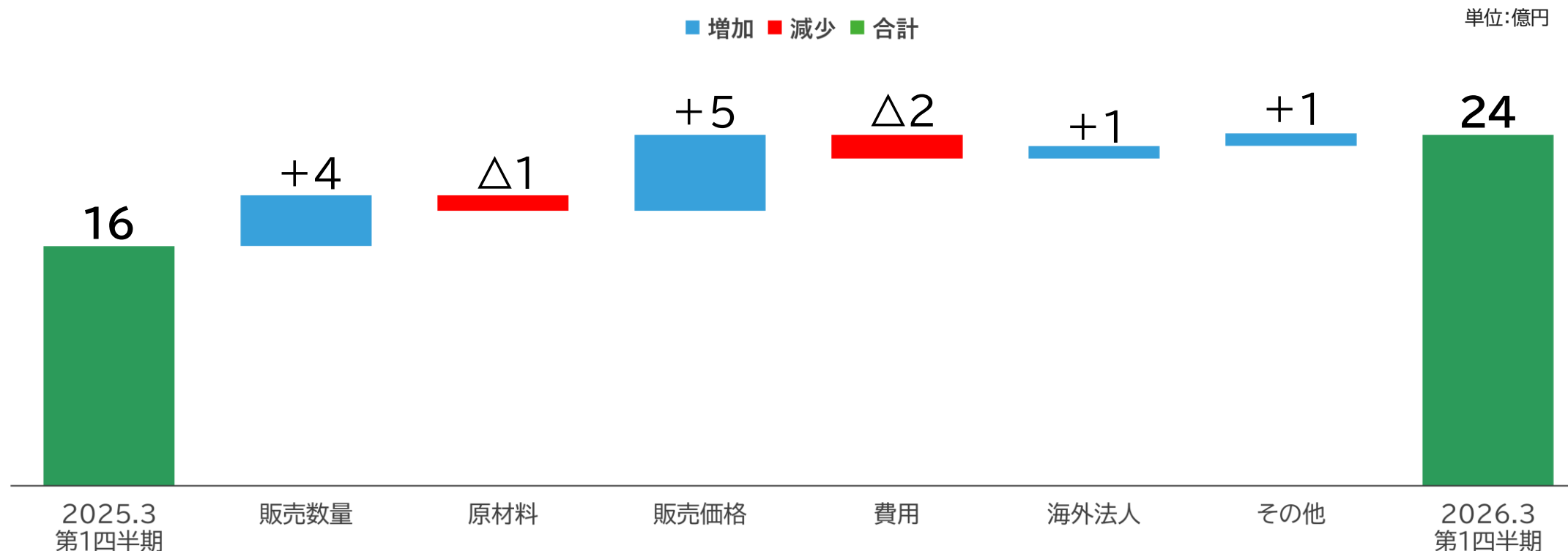
営業利益 | 国内は高付加価値品の販売が好調に推移、前期からの原材料値上げの販売価格転嫁が進み増益
海外は前年並みで推移

親会社株主に帰属する四半期純利益 | 特別利益に保険事業の譲渡益4億円計上

単位:億円・切捨		実績				業績予想		
		2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	増減		2026年3月期 上期	2026年3月期 下期	2026年3月期 通期
		金額	金額	金額	増減率(%)	金額	金額	金額
	カラー&ファンクショナル プロダクト	171	174	+3	+1.8	351	345	696
	ポリマー&コーティング マテリアル	61	61	+0	+0.1	127	125	252
	グラフィック&プリンティング マテリアル	80	80	+0	+0.7	164	161	325
	売上高	313	317	+3	+1.1	642	631	1,273
	カラー&ファンクショナル プロダクト	9	13	+4	+52.9	15	16	31
	ポリマー&コーティング マテリアル	7	7	△0	△0.6	17	15	32
	グラフィック&プリンティング マテリアル	0	3	+3	+457.1	4	4	8
	営業利益	16	24	+7	+46.8	36	36	72
	経常利益	20	27	+6	+31.2	42	40	82
	親会社株主に帰属する四半期純利益	15	24	+9	+63.6	32	29	61

2026年3月期 第1四半期 連結営業利益の増減要因(前期・当期実績比較)

- 販売数量** | 自動車向けコンパウンド・着色剤は、前期の地震影響などが無くなり回復、国内向け堅調に推移
 液晶ディスプレイ向け顔料は堅調もコーティング剤は好調に推移
原材料・販売価格 | 販売価格は前期からの原材料の値上げ分を反映
費用 | 設備投資等による製造経費の増加
海外法人 | インドネシア現地法人の損益改善による増益

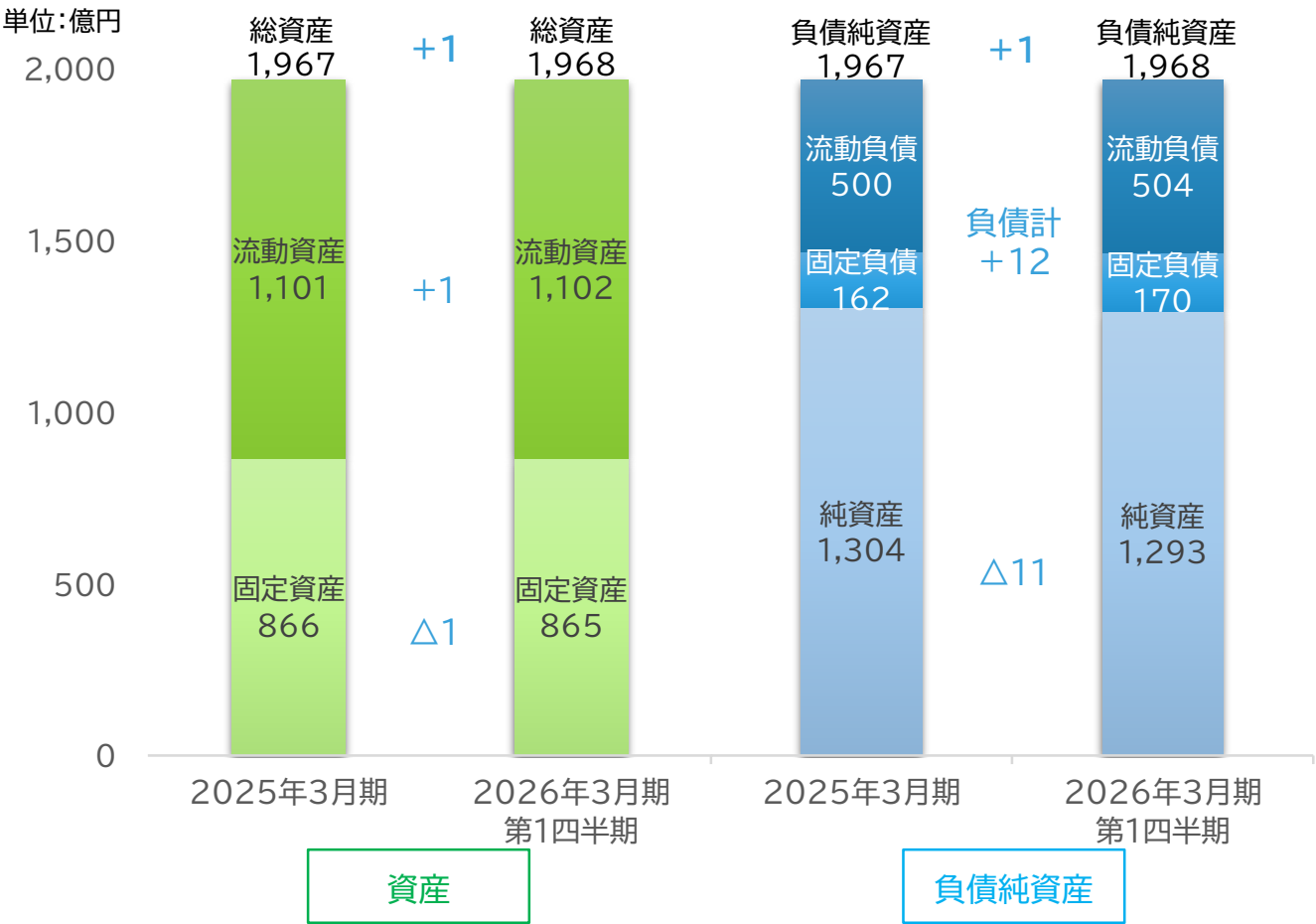


2026年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

資 産 | 総資産微増:業績好調により「売掛金及び受取手形」、「棚卸資産」増加も、配当等により「現金及び預金」減少

負 債 | 負債増:「賞与引当金」増加

純 資 産 | 純資産減:「利益剰余金」増加(当期純利益による増、配当金支払いにより減)も、「為替換算調整勘定」減少



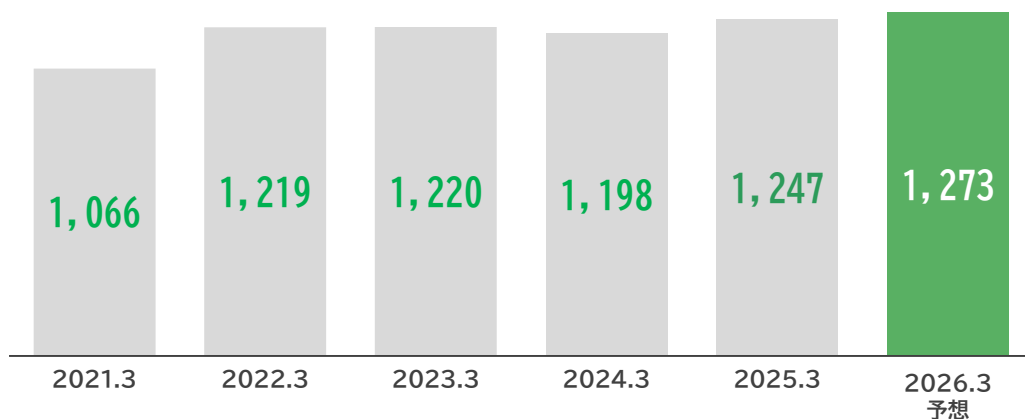
	2025年3月期	2026年3月期 第1四半期	増減
有利子負債	210億円	210億円	Δ0.4億円
DEレシオ	0.16	0.17	0.01
自己資本比率	65.0%	64.5%	Δ0.5
1株当たり純資産額	7,459.16	7,400.62	Δ58.54

連結業績推移

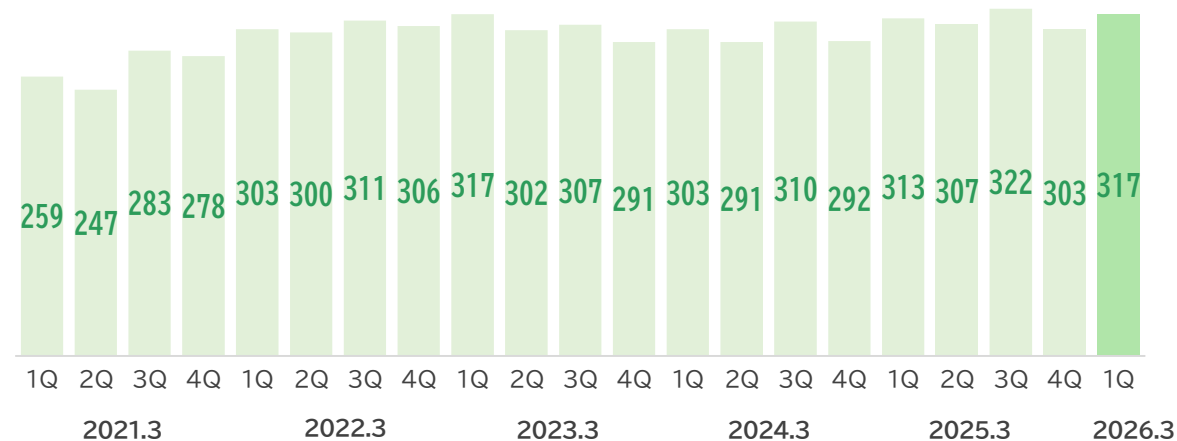


Dainichiseika

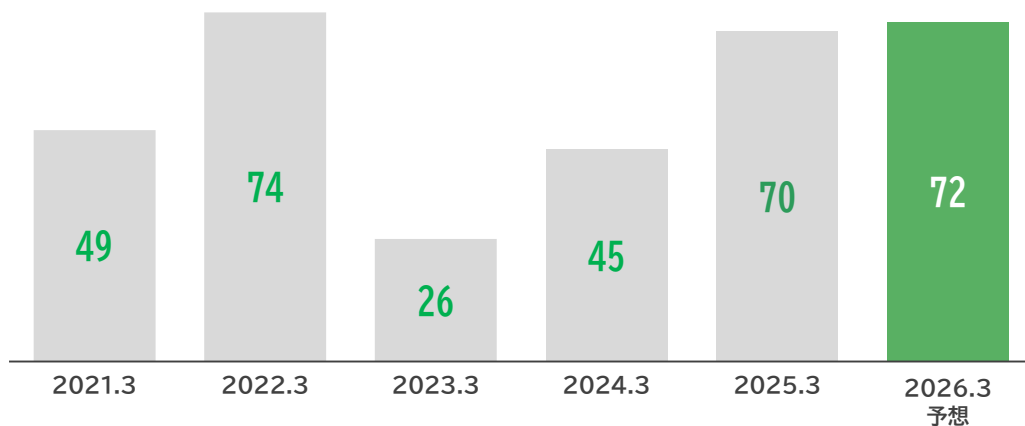
売上高・通期(単位:億円)



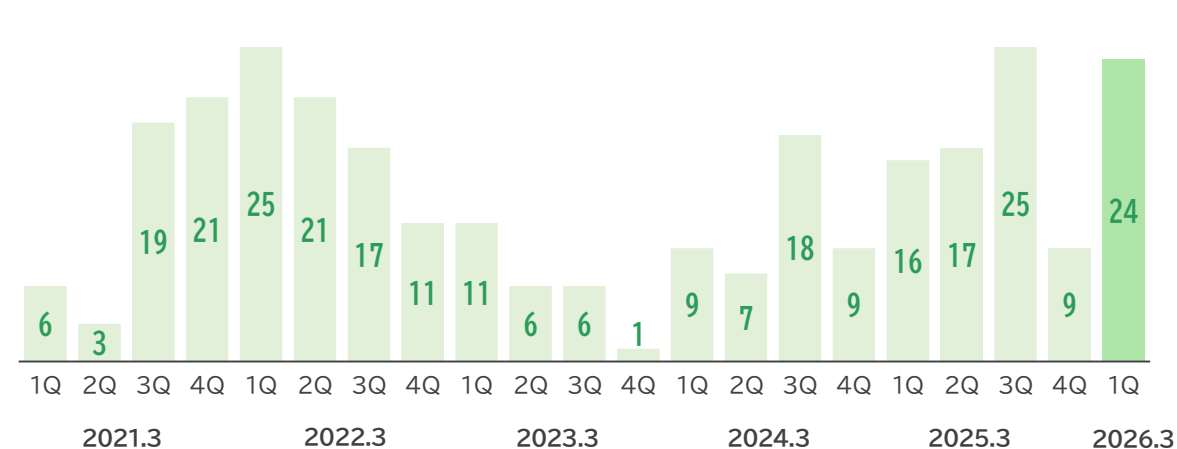
売上高・四半期(単位:億円)



営業利益・通期(単位:億円)



営業利益・四半期(単位:億円)



本資料の取り扱いについて

- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性等がありますことを、予めご了承ください。
- 本資料に掲載されている情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。